

## 会議速報

### 開催概要

- 名称：平成28年度第2回新潟市HACCP普及推進連絡協議会
- 日時：平成29年3月27日（月）午前10時から正午
- 場所：新潟市保健所 3-1 会議室（新潟市総合保健医療センター3階）
- 出席委員：浦上委員，牧委員，村山委員，椎葉委員，中島委員，楠田委員
- コンサルタント事業者（出席者名）  
東京サラヤ（株）（石井所長，石上拠点長，湯上出張所長）
- 関連自治体（出席者名）  
新潟県福祉保健部生活衛生課（折原主任，岡田主任）
- 事務局（出席者名）  
長井保健衛生部部長  
食の安全推進課（羽賀課長，本間課長補佐，齊藤主幹，飛田係長，高野副主査，平副主査，  
風間薬剤師，笠原薬剤師）
- 傍聴者 0名
- 報道関係者 0名

### 会議内容

#### （1）食品衛生管理の国際標準化に関する検討会最終とりまとめについて

**資料1**，**資料1-2**，**資料1-3**

厚生労働省が実施した「食品衛生管理の国際標準化に関する検討会最終とりまとめ」についての説明を食の安全推進課から行いました。

また，東京サラヤ株式会社より全国のHACCPに関する動向について説明を頂きました。

#### <主な意見・質問>

- 企業の取り組む姿勢を評価することが有効だと思う。
- 社長のやる気が重要だと思う。

#### （2）平成28年度HACCPの普及推進に関する政策等について

**資料2**，**参考1**，**資料2-3**

平成28年度新潟市で実施したHACCPの普及推進に関する政策及びその効果について食の安全推進課から説明しました。

#### （3）平成29年度HACCPの普及推進に関する政策等について

**資料3**

平成29年度に新潟市で実施するHACCPの普及推進に関する政策について食の安全推

進課から説明しました。

<主な意見・質問>

○導入がゴールになるのは避けていただきたい。

○CCPに重きを置いているが、多くの飲食店などでは、PRP（一般的衛生管理プログラム 若しくは 前提条件プログラム）やOPRP（オペレーションPRP）で対応可能であると思うため、それを講習会などで普及し、ハードルを下げしてほしい。

○今まで営業者がやってきたことは安心なんだという意識をうえつけた上で、それでもここだけは絶対というところを守ってほしい。

○最も管理すべき危害要因から取り組んでもらい、段階を踏むのが中小企業には大切だと思う。

**（４）地域連携HACCP導入実証事業の事業者支援について**

**非公開**

**（５）その他**

議題なし。

議事の詳細については、後日あらためて掲載いたします。